

「ふくい地震防災セミナー」を開催

～事前の備えの重要性を再確認～

日本損害保険協会福井損保会（会長：高原 一祥・三井住友海上火災保険株式会社 福井支店長）では、9 月 26 日（金）に福井駅前のハピリンホールで、事前の備えの重要性を学ぶ防災イベント「ふくい地震防災セミナー」を開催しました。当日は、県内の方を中心に約 100 名に参加いただきました。

開会にあたり、高原会長から、「本日のセミナーを通じて、改めて地震災害に向き合い、いざという時のために備えるきっかけにしていきたい」との挨拶がありました。

次いで、来賓として、福井県副知事・中村 保博氏から「感震ブレーカーの設置と地震保険への加入で備えていただくとともに、地域で共に支え合う社会を創ってほしい」との挨拶がありました。

セミナーでは、まず福井県防災安全部副部長の橋本氏から、県としての防災・減災に向けた取り組みについて説明がありました。

続いて、福井県損害保険代理業協会副会長・富田氏からは、地震保険の必要性について説明があり、「地震保険に加入されていない方がいれば、その必要性を周りの方に是非、伝えていただきたい」との講演がありました。

最後に登壇された名古屋大学名誉教授・福和先生からは、過去の地震災害の教訓について説明があった後、「災害関連死を防ぐためには、住宅の耐震化が重要である」「危機対応力を向上させるためには、見たくもないものを見る力も必要である」といった話がありました。

当日は県の防災士会などの協力もあり、多くの市民の方に参加いただきましたが、参加者からは「日本の危機管理の現状について理解できた」「国や自治体に頼りすぎるのではなく、自分たちで出来ることをやっていくことが重要だと感じた」といった声が寄せられました。

当支部では今後も、地震保険の普及・促進に取り組んでまいります。

『ふくい地震防災セミナー』

日時：2025 年 9 月 26 日（金）15 時～17 時

場所：福井駅前 ハピリンホール

講演①：福井県防災安全部副部長 橋本 泰英 氏

「福井県の防災・減災に向けた取り組みについて」

講演②：福井県損害保険代理業協会副会長 富田 真一 氏

「地震保険は必要保険～経済的な負担軽減のために～」

講演③：名古屋大学名誉教授 福和 伸夫 氏

「能登に学び 大規模地震に備える」



高原会長の開会挨拶



中村副知事の挨拶



県防災安全部・橋本副部長の講演



福井県代協・富田副会長の講演



名古屋大学・福和名誉教授の講演



福井県代協・尾崎会長の閉会挨拶